

IBM SPSS Amos インストール手順（シングル ユーザー）

以下に示すのは、シングル ユーザー ライセンス を使用した IBM® SPSS® Amos™ バージョン 19 のインストール手順です。シングルユーザー ライセンスを使用すると、最大 2 台のコンピュータに IBM SPSS Amos をインストールできます。ただし、両方のコンピュータを同じユーザーが使用している必要があります。

IBM SPSS Amos のシステム動作環境

IBM® SPSS® Amos™ でのハードウェアとソフトウェアに対する必要条件是、次のとおりです。

オペレーティング システム

- Microsoft® Windows XP (32 ビット版)、Windows Vista® (32 ビット版および 64 ビット版) または Windows® 7 (32 ビット版および 64 ビット版)。

布置(G)

- Pentium® または Pentium クラスのプロセッサ
- 256 MB 以上の RAM
- 125 MB のハード ディスク空き領域
- DVD ドライブ
- SVGA (800x600) 以上の解像度を持つモニタ

認証コード

認証コードも必要になります。認証コードはソフトウェアとともに（別紙で）配布されます。IBM SPSS Amos をダウンロードした場合、認証コードを Asset Management Portal からまたは <http://www.ibm.com/software/getspss> から入手できます。この認証コードにより、IBM SPSS Amos 認証コードが見つからない場合は、営業担当者にお問い合わせください。コードが複数ある場合もあります。この場合、すべてのコードが必要になります。

注：IBM SPSS Amos は、シングル ユーザー ライセンス を使用して Windows ターミナル サービスまたは Citrix 経由でリモートに実行できません。

IBM SPSS Amos のインストール

注：IBM® SPSS® Amos™ をインストールするには、管理者権限のあるアカウントでコンピュータにログオンする必要があります。

DVD からのインストール

Windows XP

- ▶ DVD を DVD ドライブに挿入します。AutoPlay 機能によりメニューが表示されます。
- ▶ [AutoPlay] メニューの [IBM SPSS Amos のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限で [AutoPlay] を実行する必要があります。

- ▶ DVD を DVD ドライブに挿入すると、自動的に表示された [AutoPlay] ウィンドウを閉じます。
- ▶ Windows エクスプローラで、DVD ドライブを参照します。
- ▶ Windows サブフォルダの setup.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選択します。
- ▶ [AutoPlay] メニューの [IBM SPSS Amos のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

ダウンロードされたファイルからのインストール

Windows XP

- ▶ ダウンロードしたファイルをダブルクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限でインストーラを実行する必要があります。

- ▶ Windows エクスプローラで、ファイルをダウンロードしたフォルダを参照します。
- ▶ ダウンロードしたファイルを右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。
- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

インストールに関する注意事項

このセクションでは、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

ライセンスの種類。[シングル ユーザー ライセンス] を選択してください。

製品のライセンス

製品本体部分のインストールの完了後、[OK] をクリックするとライセンス認証ウィザードが起動します。ライセンス認証ウィザードでは、IBM® SPSS® Amos™ のライセンスを取得できます。

今すぐライセンスを取得しない場合、一時的なトライアル ライセンスとなり、トライアル期間にわたり トライアル期間 (製品を最初に使用したときから開始) が終了すると、IBM SPSS Amos は動作しなくなります。そのため、できるだけ早くライセンスを取得することをお勧めします。ライセンスを取得するか、一時的なトライアル ライセンスを有効にしないと、IBM SPSS Amos を使用することはできません。

注：ライセンスは、お使いのコンピュータのロック コード付きハードウェアに関連付けられます。自分のコンピュータまたはそのハードウェア交換すると、新しいロック コードが与えられるため、認証プロセスをもう一度行う必要があります。ライセンス契約で指定した認証許容数を越えたことがわかった場合、営業担当者に連絡してください。

警告：ライセンスは時刻の変更を感知します。システムの日付や時刻を変更した後に製品を実行できなくなった場合、SPSS Inc. テクニカル サポートに連絡してください。

ライセンス認証ウィザードの使用

- ▶ インストール時にライセンス認証ウィザードを起動しない場合、またはライセンス取得前にライセンス認証ウィザードをキャンセルする場合、Windows の [スタート] メニューの IBM® SPSS® Amos™ のプログラム グループの [ライセンス認証ウィザード] を選択して起動できます。Windows Vista または 7 では、管理者としてインストールを実行する必要があります。[ライセンス認証ウィザード] ショートカットを右クリックして [管理者として実行] を選択します。
- ▶ ライセンス認証ウィザードが立ち上がったら、[すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。代わりにトライアル ライセンスを有効にする場合は、「[トライアル ライセンスを有効にする](#)」(p. 4) を参照してください。
- ▶ コードの入力画面で、1 つ以上の認証コードを入力します。認証コードはソフトウェアとともに (別紙で) 配布されます。

ライセンス認証ウィザードから、認証コードが SPSS Inc. にインターネット経由で送信され、ライセンスを自動的に取得します。プロキシを設定している場合は、[プロキシを設定] をクリックし、適切な設定を入力してください。

認証プロセスが失敗すると、電子メールの送信を指示するダイアログ ボックスが表示されます。そして、デスクトップの電子メール プログラムを使って電子メールを送信するか Web ベースの電子メール アプリケーションを介して電子メールを送信するか選択します。

- デスクトップを選択した場合、適切な情報で新しいメッセージが自動的に作成されます。
- Web ベースのアプリケーションを選択した場合、まず Web ベースの電子メールプログラムで新しいメッセージを作成する必要があります。ライセンス認証ウィザードからメッセージ テキストをコピーし、電子メール アプリケーションに貼り付けます。

電子メール メッセージを送信すると、ライセンス認証ウィザードの確認メッセージが表示されます。電子メールは、即座に処理されます。[ライセンス コードを入力] をクリックして、受信したライセンス コードを入力します。すでにライセンス認証ウィザードを閉じている場合、ウィザードを再起動して [今すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。[コードを入力] パネルで、受け取ったライセンス コードを入力し、[次へ] をクリックしてプロセスを完了します。

トライアル ライセンスを有効にする

通常のライセンスをインストールする代わりに、トライアル ライセンスを有効にすることができます。

- ▶ ライセンス認証ウィザードを起動します。
- ▶ 確認メッセージが表示されたら、[一時的なトライアル ライセンスを有効にする] を選択します。
- ▶ 次の画面で参照ボタンをクリックして、製品のインストール ディレクトリにあるトライアル ライセンス ファイル (通常は temp.txt) を指定します。

ライセンスの表示

ライセンスは、ライセンス認証ウィザードをもう一度起動することによって表示できます。最初のパネルには、ライセンス情報が表示されます。終了したら [キャンセル] をクリックし、確認のメッセージが表示されたら [はい] をクリックしてください。

IBM SPSS Amos のアンインストール

IBM® SPSS® Amos™ を完全にアンインストールするには、次の手順を実行します。

- ▶ Windows のコントロール パネルで、IBM SPSS Amos を削除します。

IBM SPSS Amos のアップデート、変更、更新

ライセンスを更新すると、新しい認証コードが 1 つまたは複数提供されます。認証コードの使用に関する詳細は、「製品のライセンス」(p. 3) を参照してください。